

令和8年度 北子安小学校 経営構想図

第4期千葉県教育振興基本計画

君津市教育大綱・教育振興基本計画（市）

基本目標1 子供たちの自信を育む教育の土台づくり

- 安全・安心で魅力ある学校づくり
- 共生社会の形成に向けた特別支援の推進
- 多様なニーズに対応した教育の推進

基本目標2 未来を切り拓く「人」の育成

- 人生を主体的に切り拓くための学びの確立
- 豊かな心の育成
- 生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進

基本目標3 地域全体で子供を育てる体制と全ての人々が活躍できる環境づくり

- 家庭教育への支援と家庭・地域との連携・協働の推進

教育大綱基本理念「ひとが輝き 幸せつなく きみつ」を目指し、「輝くひと」を育てます

第1 自ら考え自ら学ぶ子どもを育成する 【学校教育】

- 1 子育てできる環境づくり
- 2 生きる力を育む学校教育の推進
- 3 新しい時代に必要な資質・能力の育成
- 4 脱炭素社会の実現に向けた環境教育の推進
- 5 より良い学校環境の整備

学校教育目標

やさしく かしこく たくましい 児童の育成

めざす学校像

- 温かく、思いやりと笑顔にあふれ、児童が生き生きと学ぶ学校
- 安全・安心な環境のもと、保護者・地域とともに児童の成長を支える学校
- 教職員が働く喜びを実感し、意欲とやりがいをもって職務にあたる学校

めざす教職員像

- 組織の一員としての責任感と協調性をもち、互いに高め合う教職員
- 児童に愛情をもって接し、悩みや思いを受け止め、適切に支援できる教職員
- 高い倫理観をもち、心身ともに健康で、明るく活力にあふれる教職員

めざす児童

心をつなぎ 学びをつなぎ 夢につなげる子

心をつなぐ子

- 自ら進んで挨拶をし、相手との良好な関係を築ける子
- 互いに認め合い、励まし合い、相手に安らぎを与えられる子

学びをつなぐ子

- 新しい発見や疑問を他の教科や自らの生活に生かす、主体的で新しい学びができる子
- 互いに学び合い、高め合える子

経営の重点

やさしい子

- ◎相手の気持ちを考えて行動できる子
- 互いの個性や多様性を認め、協力できる子
- 思いやりの気持ちを持ち、素直で明るい子

豊かな人間性や社会性の育成
「あいさつ・返事・一歩前」

- 規範意識、基本的な生活習慣の深化、定着
- 学校いじめ防止基本方針に基づいた取り組みの推進
 - ・思いやりの気持ちを育む活動（いじめゼロ）（ピンクアクションプロジェクト、異年齢集団活動）
- 心の教育の推進（道徳・人権）
- 特別活動の充実
 - ・発達段階に応じた自治的活動の計画的な展開
- 発達段階に応じた資質・能力の育成

かしこい子

- ◎自ら考え、進んで学ぶことができる子
- 今すべきことを正しく判断できる子
- 創造力豊かで、主体的に表現できる子

確かな学力の育成
「学力の向上」

- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と活用
- 授業改善に向けた研修の充実
 - ・指導力向上に向けた授業研究
 - ・若年層研修の充実
- 特別支援教育の充実
- 地域への愛着を育む総合的な学習の推進
 - ・地域の環境や人材を生かした、体験的な学習の推進
- ICTを効果的に活用した学習の展開
- 家庭学習の習慣化（タブレット端末の有効活用）

たくましい子

- ◎目標をもち、粘り強く取り組むことができる子
- 自他の安全や健康を考えて行動できる子
- 進んで体を鍛え、運動に親しむことができる子

健康でたくましい心と体の育成
「心身の安定と向上」

- 一人一人が安心して生活できる集団づくり
- 教育相談体制の充実
- 健全な生活習慣の定着
 - ・早寝、早起き、朝ごはん
- 体育活動等（授業・行事）を通じた心身の鍛錬の充実
- 衛生・健康・安全意識の向上に向けた取組の充実
- メディアリテラシー教育の実施

育成のための具体的取組

認め合い、わかち合い、わかりやすい授業づくり (自己存在感、共感的人間関係、自己決定、安全・安心)

地域とともに進める教育活動の推進 ～家庭や地域の教育力を生かした学校づくり～

- 家庭や地域への積極的な情報発信
- 家庭や地域の教育力を生かした教育活動
 - ・人権教育 ・環境教育 ・福祉教育 ・安全教育
 - ・総合的な学習の時間、教科の学習における体験的な学習
- 家庭や地域の力を生かした安全で安心な環境づくり
- 地域行事への積極的な参加
- 君津中学校区四校の連携と定期的な会議の実施 124.35

学校安全の推進 ～安全・安心な学校づくり～

「子供の命を守る」

- 登下校の見守りと安全確保→交通事故ゼロ
- 安全教育の推進（生活安全、交通安全、災害安全）
 - ・施設設備の点検→管理の不備を原因とする事故ゼロ
 - ・交通安全→ヘルメット着用率100%
 - ・避難訓練の充実（自然災害、火災、不審者対応）
- 衛生習慣の定着に向けた取組の継続